

軽井沢の伝統と自然の恵み

ケラ池スケートリンク 新オープン

2016年冬、軽井沢・星野エリアの森の中にスケートリンクが誕生します。
軽井沢野鳥の森に隣接する「ケラ池」が凍ってできる、自然の恵みを存分に活かしたリンクです。



自然の恵みが創り出す森のスケートリンク

標高1000メートルの高原にある軽井沢の冬は、真冬日が続くほどに寒冷な一方、雪が少なく晴天が多いのが特徴です。この気候はスケートに最適で、軽井沢では古くからスケートが盛んに行われていました。

新しく誕生するスケートリンクは、森から流れ出る沢の水を利用した「ケラ池」が凍ってできます。木々の向こうに浅間山が顔を出し、耳をすませば小鳥の音が聞こえてくる……。森の自然につつまれる心地よさを感じることができるスケートリンクです。

めぐる景色を楽しむ氷上散歩

ケラ池は、ひょうたんのような形をしていて、所々に小さな島があります。小島をめぐるように滑っていくと、見える景色も次々に変わり、まるで氷の上を散策しているかのように。屋根のない森のリンクだからこそその楽しさです。

星降る夜のスケートリンク

森に夕闇が迫る頃、イルミネーションが輝き始めます。満天の星が降ってきたようなきらめきを眺めながら、昼とは異なる表情のリンクをお楽しみください。

<イルミネーション点灯>

11月～3月11日の金・土

12月25・29・30・31日、1月1・2・8日

ショートレッスンで氷に親しむ

スケート靴の履き方から初歩の滑り方まで、初めての方を対象にしたレッスンを開催します。氷に慣れるための、はじめの一歩に。

<ショートレッスン>

小学生～大人対象／期間中の土・日10:30～11:00

定員10名／無料（入場料のみ）／当日現地にて先着順



【期間】 2016年11月18日～2017年3月中旬

【時間】 10:00～16:00

（イルミネーション点灯時は19:00まで延長）

【料金】 大人（中学生以上）1800円 / 子供 1300円

※貸し靴料込

【お問合せ】 ピッキオ TEL 0267-45-7777



■軽井沢 スケートリンクの歴史

軽井沢は伝統的にスケートが盛んな土地柄です。昭和26年（1951）以降、町内に次々と天然リンクがオープン。昭和30年代には、スケートブームが巻き起こり、東京から「銀盤号スケート列車」も運行されました。やがて時代の変化に伴い、天然リンクは姿を消していきましたが、現在も軽井沢町内には、子供から大人まで、複数のアイスホッケーのチームが活動しています。

左の写真は、昭和26年頃の星野エリアのスケートリンクです。平成12年（2000）まで利用され、十年余りの休業を経て、平成24年～26年シーズンに復活。この冬にオープンする当スケートリンクは、旧リンクと同じ場所に新たに生まれ変わったリンクです。



■温泉はスケートの「前」がオススメ

温泉に入るのは、スケートの前か後か？ 実は「前」がオススメです。運動前に行う準備体操は、体を温め、筋肉をほぐし、怪我をしにくくするためのもの。湯船に肩まで浸かって体をあたためれば、準備運動と同じ効果が得られます。寒さで体がこわばる冬だからこそ、まずは温泉で温まってみてはいかがでしょうか。 ※湯冷めしないよう、長湯にはご注意ください。

なお、星野エリアの「星野温泉 トンボの湯」は、4時間以内であれば再入場が可能です。スケートで気持ちよい汗をかいた後は、再び温泉に浸かって、のんびりお過ごしください。

「星野温泉 トンボの湯」

【時間】10:00～23:00（最終受付22:00）

【料金】大人1,300円/子供（3歳～小学生）750円



■白いスケート靴で銀盤の妖精に

レンタルシューズの多くは黒やグレーですが、当リンクでは、白いスケート靴をご用意しています。銀盤の妖精の気分でお楽しみいただけます。

対応サイズ：16cm～26cm（27cm～30cmは黒）

■ほっこり薪ストーブ&ホットドリンク

リンクサイドの「ピッキオ野鳥の森ビジターセンター」では、薪ストーブが赤々と燃えています。ホットドリンクを召し上がれるカフェスペースも併設。スケートをしない方も、ゆったりとお待ちいただけます。

■星野エリア

自然と文化が調和する“小さな街”。大正時代、文豪や芸術家が、この地に集いコミュニティが形成されて以来、多くの人々に愛され続けてきました。“湯川”に沿って広がるその空間には「星野温泉トンボの湯」「村民食堂」「ハレニレテラス」「森のいきもの案内人ピッキオ」などが点在しています。
[http:// http://www.hoshino-area.jp/](http://www.hoshino-area.jp/)

【本リリースに関する報道関係者からのお問合せ先】
星野リゾート グループ広報
TEL:03-5159-6323 FAX:03-6368-6853
mail:pr-info@hoshinoresort.com